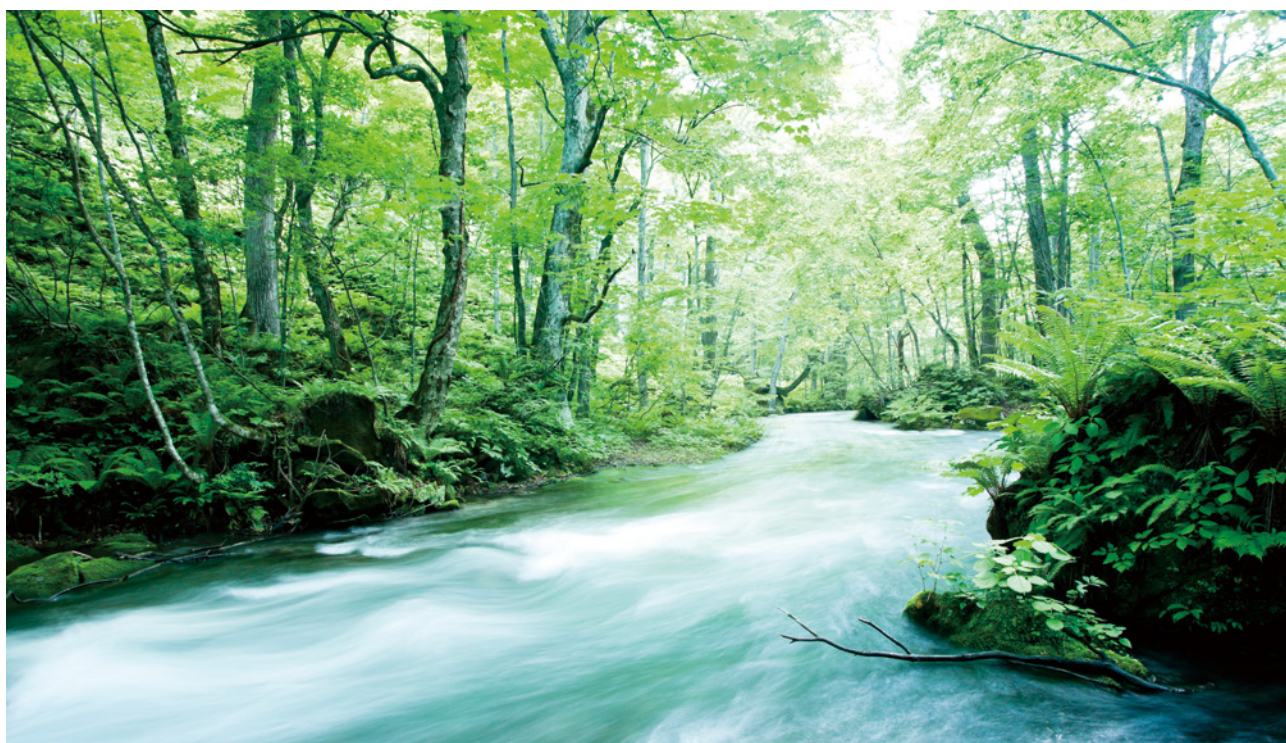


福井鋌螺グループ

環境報告書 2017



福井鋌螺株式会社

品質保証部

環境報告書

Environmental Report

目次

1. エネルギー使用量、省エネルギー取組みについて
2. 産業廃棄物、リサイクルに関する情報について
3. ISO14001 の外部、内部監査の実施状況、
環境教育 等について
4. 環境法規制遵守状況、予防処置取組みについて

当該報告書活動対象期間

2017年度(2016年12月21日～2017年12月20日)の活動を中心に、一部に過去の経緯や発行時期までに行った活動、将来の見通し・予定などについて記載しています。

1. エネルギー使用量、 省エネルギー取組みについて

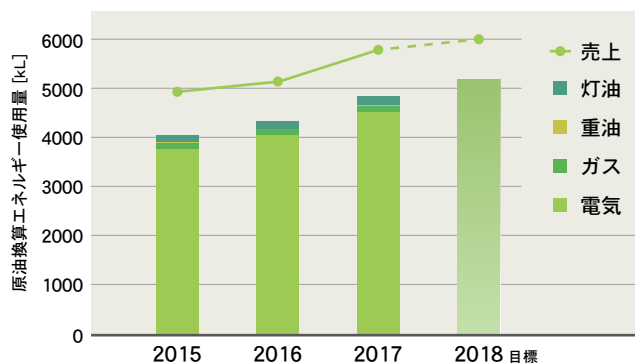
福井鋸螺グループの2018年度のエネルギー使用量目標と、2017年度のエネルギー使用量実績についてご報告します。

(1) 2018年度原油換算エネルギー使用量目標

項目	目標値
原油換算エネルギー使用量	5,213 [kL] 以下

(2) 原油換算エネルギー使用量実績

2017年度実績は、(累計で)対前年比12%増(重油:55%増、灯油:19%増、電気:12%増、ガス:4%増)となりました。売上増に伴い、全体的にエネルギー使用量が増加しました。



(3) 省エネルギー取組み事項

細呂木事業所における重油使用暖房機器は全て廃止となり、全てヒートポンプ式エアコンとなりました。また、新工場においては、LED照明などの省エネ設備導入を行いました。さらに、細呂木事業所以外でも順次LED照明への切り替えを行っています。

【ヒートポンプ式エアコン】



細呂木事業所 新工場

【LED照明】



細呂木事業所 新工場



NL工場



能登工場

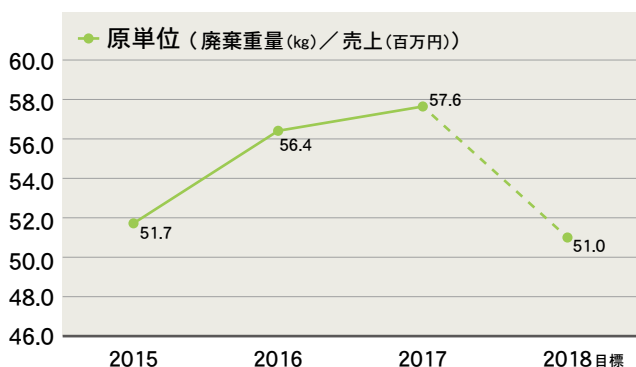
2. 産業廃棄物廃棄、リサイクルに関する情報について

福井鋳螺グループの産業廃棄物廃棄、リサイクルについて報告します。

(1) 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物含）集計結果

集計期間	2015～2017年度 1～12月度累計
適用部門	福井鋳螺国内生産工場

【原単位を基準とした場合の指数推移】



※廃棄重量＝産業廃棄物＋特別管理産業廃棄物

2017年度は原単位で見ても、目標比で3%増、2016年度比で2%増となりました。各々の廃棄物で2016年度を下回る削減目標を掲げ減量化推進を図った結果、生産が活発でそれに伴う産業廃棄物が増加したのと、排水処理工程に伴う汚泥が増加した為、目標比、2016年度比ともに達成することが出来ませんでした。2018年度も、引き続き削減目標を掲げ減量化推進を図ります。

2018年度削減目標（原単位）

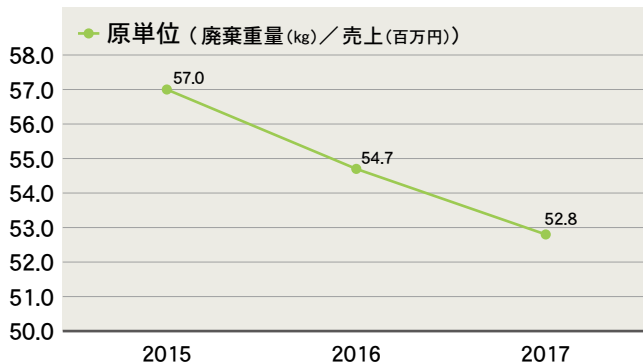
51.0 kg / 百万円
 (2017年度比11%減)

(2) 金属リサイクル集計結果

集計期間	2015～2017年度 1～12月度累計
適用部門	福井鋌螺国内生産工場
該当材	製品、線材、材料屑、加工カス等にて排出される金属

注：金属は金属回収業者にて回収され、100%リサイクルとなります

【原単位を基準とした場合の指数推移】

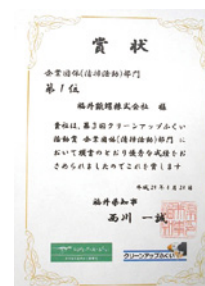


2017年度は原単位で見ても、2016年度比で3%減となりました。

(3) その他廃棄物に関する取組み

【福井県版「ピリカ」への参加】

ピリカは、株式会社ピリカ様がソーシャルネットワークを用いて世界に発信しているごみ拾い活動の取組で、世界77ヶ国から4万人以上の個人と300以上の企業・団体・自治体が参加しています。2017年度は、福井鋌螺グループ内で行った清掃活動6件分の登録を行いました。2016年度活動実績にて、当社が「企業団体(清掃活動)部門」で第1位となり、福井県より表彰されました。



【廃棄物処理業者への訪問調査】

廃棄物処理法の努力義務である、事業者の産業廃棄物委託業者への処理状況確認について、当社チェックシートを基に5社へ訪問調査しました。持ち込まれた廃棄物の処理手順、収集運搬の状況、廃棄物保管状態等を確認した結果、適正な管理をされていました。2018年度も引き続き訪問調査を行い、継続評価を行っていきます。

訪問業者	実施日
A 社様 (産業廃棄物処分業者)	2月29日
B社、C社様 (産業廃棄物収集・処分業者)	3月13日
D 社様 (産業廃棄物処分業者)	5月26日
E 社様 (産業廃棄物処分業者)	10月27日

3. ISO14001 の外部、内部監査の実施状況、環境教育 等について

ISO外部審査受審、内部監査実施状況と、環境教育に関して報告します。

- ISO14001／1996 取得日：1999年10月7日
- ISO14001／2015 登録改訂日：2017年10月7日

2017年度に2015年版への移行審査を終了しました。

(1) ISO14001 の外部監査

2017年 8月3, 4日の2日間で外部審査機関の更新審査時移行審査を受審しました。



経営層インタビューの審査風景

(2) ISO14001 の環境内部監査

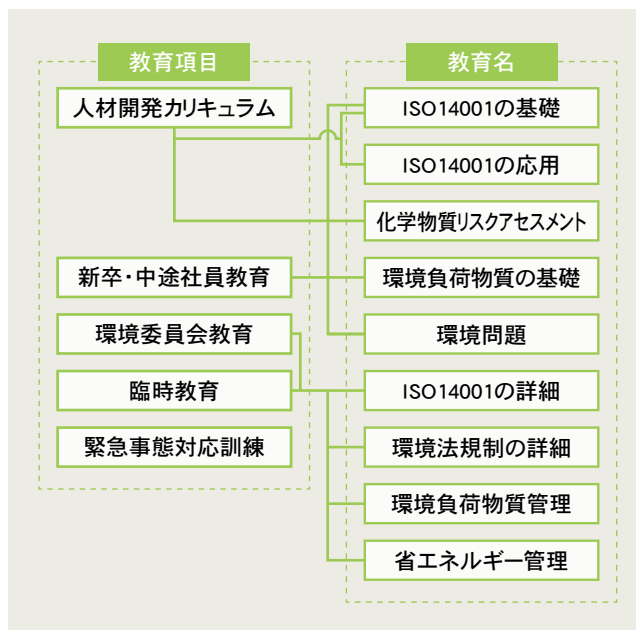
運用規格が2015年版に変わり、社内の内部監査員を改めて教育しスキルアップした状態で工場系をメインに内部監査を実施しました。例年通り各工場の予防処置関係についても細かく確認をしています。事務系においては複合内部監査を実施しております。

2017年度実績

環境内部監査、複合内部監査実施実績 合計 11 部門

(3) 環境教育について

【環境教育フロー】



【緊急事態対応訓練実施状況】

2017年度は合計13回(2016年度は14回)の緊急事態対応訓練を実施しました。

実施サイト(部門)	実施日	実施内容
細呂木サイト (細呂木工場)	4月13日	防火防災訓練
	9月29日	油脂類の漏えい
	10月27日	緊急事態想定 非難訓練
細呂木サイト (開発部、造機工場)	6月5日	油脂類の漏えい
加賀サイト	7月10日	油脂類の漏えい / 未処理排水の漏えい
青ノ木サイト	7月14日	油脂類の漏えい
細呂木サイト (営業部、総務部)	8月18日	油脂類の漏えい
山十楽サイト	9月1日	油脂類の漏えい
NL サイト	9月22日	油脂類の漏えい
細呂木サイト(金型工場)	9月22日	油脂類の漏えい
細呂木サイト(品質保証部)	9月27日	化学物質の漏えい
永井サイト(和幸理研)	10月27日	未処理排水の漏えい
能登サイト	12月19日	未処理排水の漏えい

《緊急事態対応訓練の様子》



加賀サイト



NL サイト



青ノ木サイト



山十楽サイト

【環境教育の実施状況】

2014年度より「各部門への環境出前教育」「小学生向環境教育」「自部門での環境教育」といった環境教育を行っていますが、2017年度は、ISO14001(2015年版)への移行年度であった為、主に環境担当向に「ISO14001(2015年版)教育」を実施しました。(詳細は下記《環境委員会教育》参照)

《新規採用社員教育、人材開発カリキュラム》

新規採用社員への採用時研修プログラムの中で環境についての基礎教育を行っています。また全社員を対象に、2011年度より開始した人材開発カリキュラムにおいて、環境教育としてISO14001基礎講座、応用講座とCSR入門編、応用編を実施しています。2017年度はISO14001応用講座をメインに実施しました。

《環境委員会教育》

・ISO 14001(2015年版)教育

環境委員会の中で環境担当向にISO 14001(2015年版)の勉強会を行いました。ISO14001(2015年版)に必要な知識や監査手法等を習得し、最終的には2015年版に関する運用や、内部監査員(社内資格)として活躍頂く為の力を確保することが目的です。上記を遂行したことにより、無事に2015年版への移行が完了しました。

教育内容	実施日
内部及び外部のコミュニケーション勉強会	2月 7日
ISO 14001(2015年版)規格要求事項勉強会《外部講師》	2月 16日
環境内部監査シュミレーション研修	3月 7日
ISO 14001(2015年版) 審査前勉強会	7月 11日

《大学生向環境教育》

福井大学医学部様から環境教育に関するオファーがあり、当社の環境保全に対する活動がどのような内容か、企業として経済性と環境配慮が両立するのか等を視点に環境教育を行いました。当日は、チューターの方2名、4学年生の方5名の計7名が来工され、当社の事業内容、環境取組内容等を説明し、理解を深めて頂きました。

学校名	実施日
福井大学医学部 様	6月16日



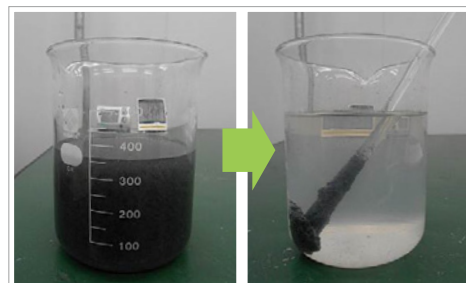
《小学生向環境教育》

2014年度から行っている小学生向環境教育について、2017年度も引き続き、あわら市周辺の小学校を対象とした環境教育(当社環境取組説明)を行いました。小学生の皆さんが楽しく学んで環境を思いやる心を育み、小学校や家庭での生活の中で環境を意識頂くことが目的です。

学校名	実施日
芦原小学校 様 (低学年向)	10月4日
北潟小学校 様 (低学年向)	12月6日
細呂木小学校 様 (低学年向)	12月19日



教育風景



排水をきれいにする実験

【会社周辺活動】

《細呂木サイト》

4月に新入社員が工場付近の清掃をしました。



《山十楽サイト》

5月に本社付近の清掃を実施しました。



《加賀サイト》

5月に工場付近の清掃を実施しました。



《NLサイト》

6、9月に工場付近の清掃を実施しました。



4. 環境法規制遵守状況、 予防処置取組みについて

福井鋌螺グループの環境法規制遵守状況について報告します。

環境法規対応 対象サイト

細呂木、加賀、能登、NL、青ノ木、金津、永井、山十楽

(1) 環境法規制一覧

項番	法規制名称	2017年度 遵守評価
1	循環型社会形成推進法	○
2	資源有効利用促進法	○
3	容器包装リサイクル法	○
4	家電リサイクル法	○
5	自動車リサイクル法	○
6	廃棄物処理法	○
7	フロン排出抑制法	○
8	グリーン購入法	○
9	水質汚濁防止法	○
10	浄化槽法	○
11	下水道法	○
12	改正省エネルギー法	○
13	土壤汚染対策法	○
14	騒音規制法	○
15	振動規制法	○
16	工業用水法	○
17	化学物質審査法	○
18	PRTR法	○
19	工場立地法	○
20	環境教育推進法	○
21	公害防止組織整備法	○
22	国家出入国商検検疫局令 14号	○
23	消防法	○
24	火災予防条例	○
25	高圧ガス保安法	○
26	毒物及び劇物取締法	○
27	労働安全衛生法	○

(2) 公的資格者人数一覧

項番	公的資格名称	取得者数
1	プレス機械作業主任者	42
2	ボイラー技士（2級）	3
3	有機溶剤作業主任者	17
4	甲種防火管理者	51
5	毒物劇物取扱責任者	6
6	特別管理産業廃棄物管理責任者	20
7	特定化学物質等作業主任者	9
8	第一種衛生管理者	14
9	公害防止管理者 水質関係一種	1
10	公害防止管理者 水質関係二種	7
11	公害防止管理者 騒音関係	1
12	高圧ガス製造保安責任者	1
13	安全衛生推進者	31
14	安全管理者	21
15	危険物取扱者（乙種 第1類）	4
16	危険物取扱者（乙種 第2類）	4
17	危険物取扱者（乙種 第3類）	2
18	危険物取扱者（乙種 第4類）	48
19	危険物取扱者（乙種 第5類）	3
20	危険物取扱者（乙種 第6類）	6
21	危険物取扱者（甲種）	2
22	危険物取扱者（丙種）	19
23	エネルギー管理士	2
24	エネルギー管理員	2
25	乾燥設備作業主任者	5
計		321

(3) 予防処置取組みについて

2016年度に引き続き、環境関連施設/設備における潜在、顕在化した不適合及び環境緊急事態について洗い出し、予防処置が必要な施設/設備を選定し予防処置(是正)を図りました。

対象サイト

細呂木、加賀、能登、NL、青ノ木、金津、永井(和幸)

【2017年度予防処置取組み内容抜粋】

《排水処理施設》

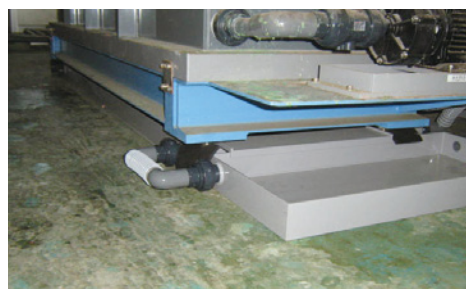
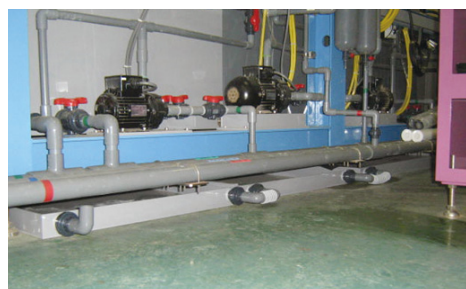
排水基準遵守に伴う排水処理施設の生物槽自動バイパス化



加賀サイト

《めっき処理施設》

めっき液漏えい防止対策案の検討及び実施



永井サイト(和幸)

《油煙除去装置》

油煙防止対策(労働安全衛生対策)



細呂木サイト

お問い合わせ先

福井鋌螺株式会社 品質保証部

福井県あわら市指中 59-115 (〒 919-0898)

TEL : 0776-75-2305 FAX : 0776-75-2314

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されています。